

目標達成塾 ONE STEP のニュースレター

はじめの一歩

教室プログ更新中(http://onestep-mtj.com/)

vol.139

子どもたち一人ひとりにストーリーがあります!

地域密着で教室を長くやっていると通ってくれている子どもたち一人ひとりに、 ご家庭一つひとつに教室との関わりがありそれぞれにストーリーがあります。 みんなに特別なことがある訳ではなく毎日・毎回の授業が積み重なって ストーリーになっていきます。子どもたちの数だけあるそれぞれのストーリーを 大切にしています。そんな教室と子どもたちやご家族のストーリーの一つを 紹介します。お隣のお家のお話かもしれませんし、明日のあなたかもしれません。 日々の教室での出来事は教室ブログにて紹介もしております♪ブログはこち5⇒



ある小学生のお話

教室に通う小学生の T くんは 『なんで?』を大事にする生徒です。 T くんは学校の算数の授業でつまずいていました。学校では分からないと思ったところで止まってくれず、先生に質問をしてもやり方は教えてもらえるけれど、『なんでそうなるの?』という疑問には答えてもらえないこともありました。 分からないままの状態が続いていくと、そのうち自信を無くしてしまいます。 T くんは算数の時間が憂鬱なものになってしまいました。

「なぜそうなるのか」を納得するまで

「少しでも前向きに取り組んでもらえたら・・・」という保護者の想いもあり、「くんは通塾するようになりました。私たちの塾では、「なんでそうなるの?」という問いかけをとても大切にしています。
すぐに答えを教えるのではなく、生徒自身が気づけるように問い返し、分からないことはすぐに答えを出さず、生徒自身が考えにたどり着けるようヒントを重ねます。そして最後に「どうしてそうなるの?」と問いかけ、生徒に振り返ってもらうことで、自分の言葉で説明する習慣がつき理解が定着するのです。こうした指導の積み重ねは、『分からない』を『分かる』にするだけでなく、次の学びに向かう意欲へとつながっていきます。

勉強は楽し!!!

Tくんも塾での授業を重ねるたび、徐々に変わっていきました。一つずつ

『分からない』が『分かる』に変わり、自信を取り戻していったのです。それからは、苦手だった算数にも前向きに取り組めるようになりましたし、「理科もやってみたい!」と苦手な理科にまで気持ちが向くようになり、夏期講習では算数だけでなく理科も前向きに取り組んでいました。『なんで?』を大切にし、そのままにしない。それだけで勉強はもっと楽しくなります! Tくんは「分かるようになると、次の問題もやってみたい!って思うね」と明るい表情で言えるようになりました。そんなTくんに、私たちも確かな成長を感じています♪

ごあいさつ

こSの未ちちにという。大きなはははな子自がををにいいる。のよりは個型子自がはいいできない。のことはの別でど身に様時共でいたをしたが思いにをを私が思います。たりははいいの別でとりに様時共でいたをしたがある。

教室を開校して 15年 が経ちおかげさま で、兄弟姉妹でお通 いいただき、ご家族 とも長いお付き合い をさせていただける ようになりました。 これまでのたくさん の出会いに感謝し、 お礼の気持ちをこの 地域に還元したい と、教育情報誌をお 配りしております。 小さい塾なので、大 きなことはできませ んが、小さなことこ そ大切にしている地 域に根差した個別指 導型の学習塾です。